



宗像市×宗像漁協組合×九州女子大学



宗像市の鐘崎魚まつりで甘鯛の骨を使用したお菓子を販売！

九州女子大学は宗像市との地域連携事業において、宗像市の特産である甘鯛の廃棄される頭や骨を活用したレシピ開発を行なっています。

9月5日に本学で実施した試食会で提供したお菓子を宗像で開催される「鐘崎魚まつり」において販売すること提案して頂き、九州女子大学として参加することが決定しました。

販売したお菓子は「お魚フロランタン」「鯛の骨粉末入りナナキャラメルドーナツ」「鯛の骨粉末入りあんバターサンド」の3品です。



お魚大豆フロランタン



鯛の骨粉末入りあんバターサンド



鯛の骨粉末入り
バナナキャラメルドーナツ

11月10日の「鐘崎魚まつり」には開発にかかわった栄養学科4年の学生6名が参加し、朝6時から販売するお菓子3品をそれぞれ150食ずつ準備を行いました！



準備の様子

全員で協力しながら、美味しいお菓子を提供したいという気持ちで、心を込めて準備を行いました。



会場では子供からご高齢の方まで多くの来場者の方に興味を持っていただき、大盛況でした！お菓子の中に甘鯛の骨の粉末を入れていると説明するととても驚いていました。

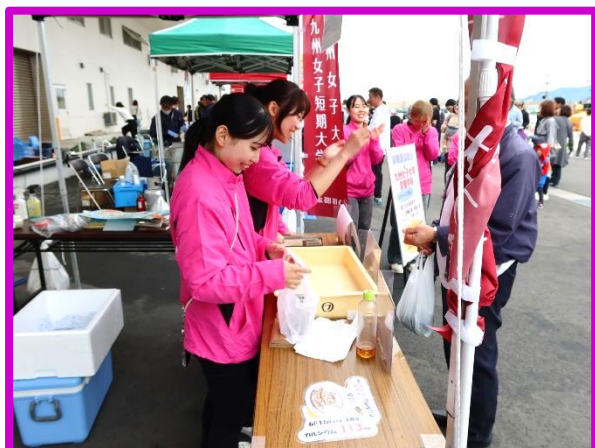


販売の様子

売り場には伊豆宗像市長も激励に来て下さり、それぞれ6個ずつ計18個も購入して頂き、学生たちには「頑張って！」とお声をかけて頂き、大変喜んでいました。



伊豆宗像市長と学生たち



今回のイベントに向け、学生たちはポスター作りや栄養表示作成、販売に向けてのお菓子の試作など、色々な準備を行いました。準備は大変でしたが、当日来場者に「頑張って！」「美味しかったよ」と声をかけて頂き、学生たちはとても嬉しそうでした。

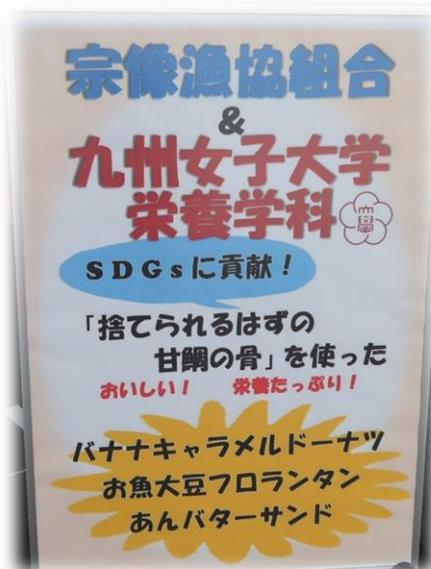
10時から販売を開始し、13時30分には全て完売しました！

完売した時にはみんな達成感を味わうことができ、学生生活の中でも思い出に残る貴重な経験をすることができました。



参加した学生、教員全員で

イベントに参加したことで、九州女子大学を多くの方に知ってもらい、宗像市との取り組みをPRすることができました。



今回、貴重な機会を頂いた、宗像市役所の皆様、宗像漁協組合の皆様、

本当にありがとうございました!

